

シンコースポーツ神奈川県立武道館における大会・審査会等実施要項

1. 大会等実施における基本方針

「新型コロナウイルス感染症対策の神奈川県対処方針」（以下「県対処方針」という）並びに「with コロナ下におけるシンコースポーツ神奈川県立武道館ご利用のガイドライン」（以下「武道館ガイドライン」という）に則って、適切に感染症対策を遂行することで、利用者が安全・安心の元、武道館の施設利用ができるようにする。

2. 大会等実施要項

- 1) 主催者は、「県対処方針」「武道館ガイドライン」並びに各武道競技団体のガイドラインを遵守する。
- 2) 主催者は、大会等実施にあたり、感染者拡大防止策を策定し、大会等開始の2週間前までに武道館に提出し、武道館の了承を得るものとする。
- 3) 主催者は、入館時の体調確認を実施した内容を記載した大会等参加者名簿を作成し、武道館に提出する。
- 4) 主催者は、3密（密集・密接・密閉）を避けるため、集合時間、大会等実施時間、運営等を工夫する。
- 5) 主催者は、競技中であっても、参加者の中に感染症疑いの症状が発生した場合は、直ちに大会等を中止する等の措置をとる。
- 6) 大会等参加者の感染症疑いが判明した場合は、速やかに武道館に報告する。

3. 主催者の留意事項

- 1) 大会等実施日以前の対応
 - ・主催者は実施日前2週間の体調について、武道館に提出することを参加者に周知する。
 - ・主催者は、実施当日、家を出る前に検温を実施し、体調を確認するよう参加者を指導する。
 - ・主催者は、実施当日に感染症に罹患している可能性が疑われるときは、無理せず参加を取りやめるよう参加者に指示する。
 - ・主催者は、万一感染症罹患の疑いの参加者が入館した場合は、大会等が中止することがある旨参加者に周知する。
- 2) 大会等実施当日の対応
 - ・競技中以外はマスクの着用を徹底する。
 - ・参加者の検温結果、自己申告内容を確認する。
 - ・主催者は、受付がスムーズに完了できるよう武道館職員と打合せをした上で、予め準備できるものは事前に用意する等工夫する。

- ・正門前通路や玄関前、道場入口など密になり易い場所に、整理担当者を配置するなどして、3密が発生しないよう注意する。
- ・熱中症に十分配慮する。
- ・手指等の除菌用のアルコール消毒液や体温計は、できる限り主催者が準備する。
- ・主催者は、更衣室での3密を避けるため、できるだけ道着着用での来館等について、参加者を指導する。

4. 武道館側の対応

1) 武道館利用者情報の管理

- ・利用申告書名簿等で取得した個人情報、県の条例に従い適切に管理する。
- ・感染症罹患（疑いを含む）の情報については、県スポーツ局および横浜市港北保健所に速やかに報告する。

2) 感染症拡大防止対策

- ・「県対処方針」に基づいた感染症対策を実施する。
- ・館内の除菌清掃及び巡回を定期的に行う。

3) 熱中症対策

- ・熱中症対策のチラシの配布や館内放送で注意喚起する。
- ・初期症状が発生した場合は、医務室や氷を提供する。

4) その他

- ・事故発生による救急車の要請等その他の事項については、従来通り対応する。

5. 適用時期

当該実施要項は、令和2年9月1日より適用する。

6. その他

- 1) 「武道館ガイドライン」は「県対処方針」の改定や環境の変化により、適宜改定し、当武道館のホームページでお知らせする。
- 2) 当該実施要項に記載のない事項については、都度主催者と武道館とで協議する。

令和2年7月29日

シンコースポーツ神奈川県立武道館館長